

西脇市幼保交流研修・保育士等キャリアアップ研修（幼児教育分野）

受講者感想（2021.11.4）

○今日の研修で芳田こども園の保育を見せていただき、生き生きとしていた姿があり、見ている私も楽しく、子どもの発想も豊かで楽しめました。日々の保育をする中での大切にしたい部分をすごく感じられました。瀧川先生の話もとても分かりやすく、今日私達が参観した保育の写真を基に話されていたので分かりやすく、学びにつながりました。園でも活かしていければと思いました。

○0～5歳児までの保育を見せていただき、それぞれの月齢や年齢に合った環境を構成されていたり、異年齢のかかわりの中でどのようなことを経験させたいのか明確にし、保育されているところがとてもよく分かり、勉強になりました。また、特別支援を要する幼児へのかかわり方では寄り添ったり、見守ったりしながらその幼児が無理なく遊びに参加できるように支援されていました。見守りや待つことの大切さを改めて考えさせていただき、良い学びとなりました。ありがとうございました。

○初めての公開保育に参加して、他園の様子や環境を見ることができてとても勉強になりました。芳田こども園の子ども達は、落ち着いて過ごしているクラスが多く、子どもがよく考えて動いている姿が印象的でした。私自身、園に持ち帰って取り組んでみたいと思うものがたくさんあったので、園の先生と今日学んだことを共有してできたら良いなと思います。今日は、とても良い学びになった1日でした。コロナ禍という中でしたが、開催していただき本当にありがとうございました。

○今日は公開保育ありがとうございました。子ども達が本当によく考えて、話し合っていて、保育者の声がほとんど聞こえなくても、サーキットやハロウィンパーティが子ども達で進められていました。子ども主体の保育が展開されていること、自園でも参考にさせてもらいたい場面が多くありました。

○子ども達が伸び伸びと自分で考えて遊ぶ（生活する）ことができるよう、子どもの思いや発言したことを大切に、受け止めることが大切だと思いました。主体的に考えて動けるよう、バリエーションを多くもつことが重要で、そのような環境を、子ども達の今の姿を見ながら整備していきたいとも考えました。

○公開保育に初めて参加させていただきました。0・1・2歳のクラスでは手作りの玩具屋サーキットで子ども達が伸び伸びと遊ぶ姿が見られました。また、先生方が子ども達に常に声かけ（「上手だね～」「入ったね～」）をされていて良かったです。瀧川先生のビデオに出てきた料理をする女の子では、その子がイメージをしてソースや塩等を振っている様子に、なるほど!!と感心し、興味のある楽しい研修でした。

○異年齢交流、とてもあたたかい気持ちになりました。かかわる機会を多くもつことで、年下の子に、「どうしたらいいかな…」と考えてかかわっていたのがすごく良かったです。遊びの中で、試したり工夫したりする子も多く見られて、自分のイメージに合うものを探っていました。友達や異年齢と協力したり、試したり工夫したりできる環境が準備できてあり、夢中になって遊べる環境づくりがされていて良かったです。ありがとうございました。

○今回、公開保育に参加して、自分の働いている園との、おもちゃや、子ども達の姿に違いがあるなと感じました。本当に自分の好きな遊びを伸び伸びとされていてすごく印象的でした。異年齢児とのかかわる時間では、上の子が下の子を見る姿が見られて、素敵でした。手作りおもちゃでは、色んな工夫がされており、参考になりました。

○お部屋の中で使い分けがよくできていて、0・1・2歳とも、色々な体験ができること、楽しく、ほほえましく、見させていただきました。2歳クラスのコーナーは多彩で、今の姿になるまで春からの先生方の取組が、今につながっているのだろうと思いました。（0・1歳からのつながりも感じられました。）4・5歳児の振り返りの方法も先生が指名して言うていく形でなく、子ども達が発言していくのに良かったと感じました。どのクラスも生き生きとした子どもの姿が見られてこちらも笑顔で見せていただきました。

○保育の中で、子ども達がトキメクポイントを受け止めて、主体的に活動し、学びに向かう力を育てていきたいと思いました。保育者が意図しなかった遊びが生まれた時には、ヒラメキやトキメキを大切に寄り添いたいと思います。子ども達と一緒に、どうしたらいいと思うと考えたり、挑戦しながら成功体験を増やし、自信につなげていきたいと思っています。

<芳田こども園感想>

○公開保育に向けて取り組む中で、自分達の保育を見つめ直し、みんなでたくさん話し合い、理解を深めることができましたと思います。瀧川先生には本日の保育をととても丁寧に分かりやすく読みといてご助言いただき、気付くことができました。今日学んだことを今後活かせるよう、みんなで取り組んでいきたいと思っています。本当にありがとうございました。

○今回の公開保育を終えて、4月からのクラスの子どもの姿があり、今日の異年齢児保育につながったと思います。何事にも夢中になって取り組んできた子ども達ですが、今日も子ども達一人ひとりが主体となって意欲的に遊びを楽しんでいたと思います。その中で5歳児との言葉のやり取り、また3歳児を思いやる言葉かけ等、やり取りができました。今後の保育でも子どもが主体になれるような環境づくり、意欲的に取り組める配慮を行っていききたいと思います。

○今回の研修を通して、子ども達が主体的になれるような遊びの取り入れ方を工夫してみたり、言葉かけを気を付けてみたりするのは、とっても重要だなと思いました。異年齢交流を通して自分以外の人を思いやる気持ち、一緒に協力しないとうまくコースが完成しないことや、たくさん遊べないことの気付きがあったり、一人から仲間意識ができるようになってきたなあと感心しました。遊びの中から本当に10の姿がちりばめられています。1つ1つその内容を見極め、子ども達の成長に合わせてながら主体的な保育を続けていけるようにしたいです。

○公開保育をさせてもらうことで、日々の子どもの過ごす中で遊びに必要な環境は何か、子どもは今何にトキメいているのかを改めて見つめ直すきっかけになりました。子どもがこれからも主体性をもって活動に取り組んだり、成長していけるように今回のことを活かしていきたいです。

○研修を通して子ども達と日々過ごしていく中で、子どもが頭に汗をかいているほど夢中になって遊んでいる姿を見た時に、この子は今、満足感、達成感を味わっていると感じながら見守るようになりました。色々な遊びや活動の中で、子どものトキメキ、ヒラメキ、イメージが生まれるようなかわり方を日々意識していきたいと思いました。ありがとうございました。